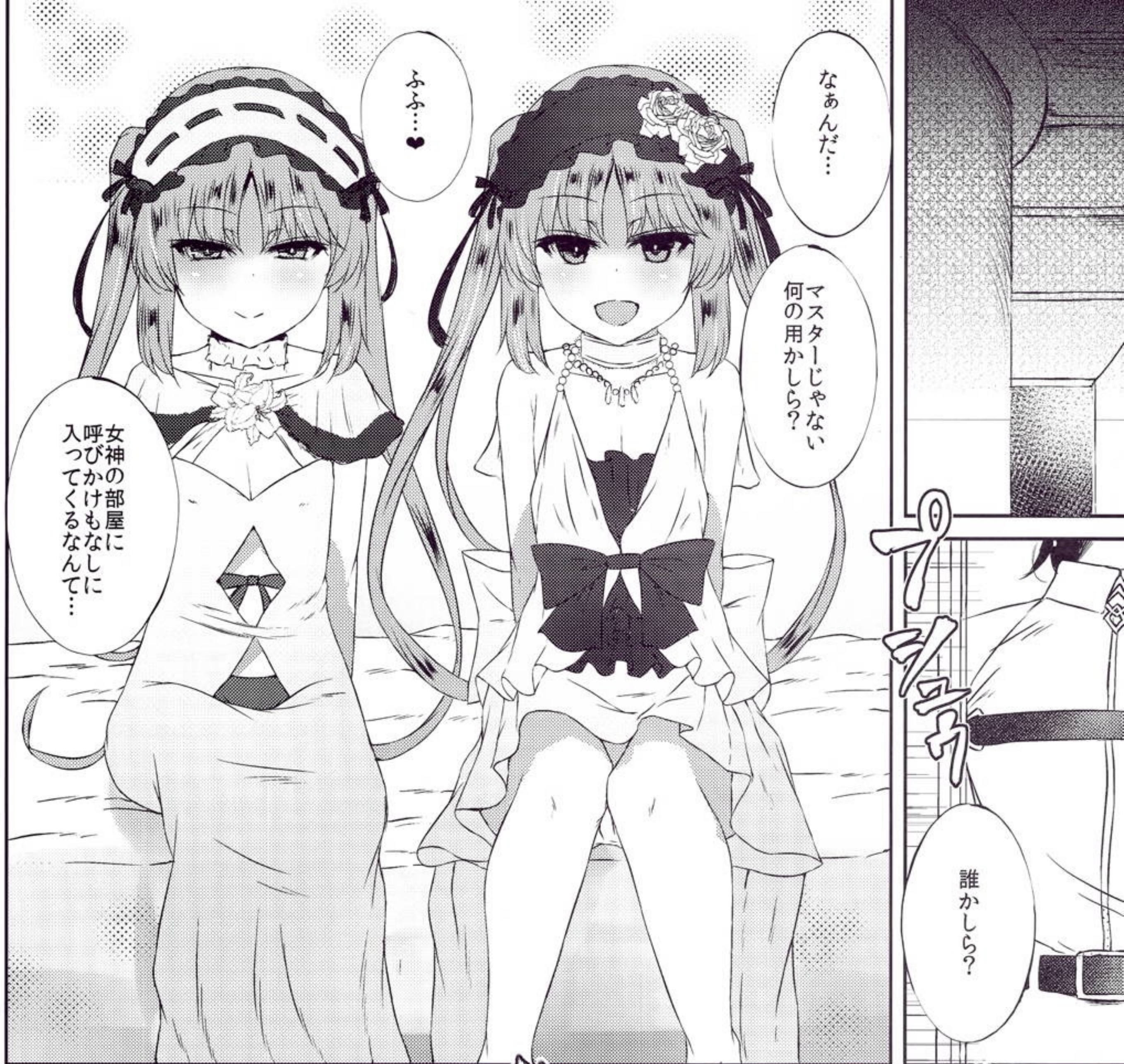


R-18
For Adult Only

女神の悪戯



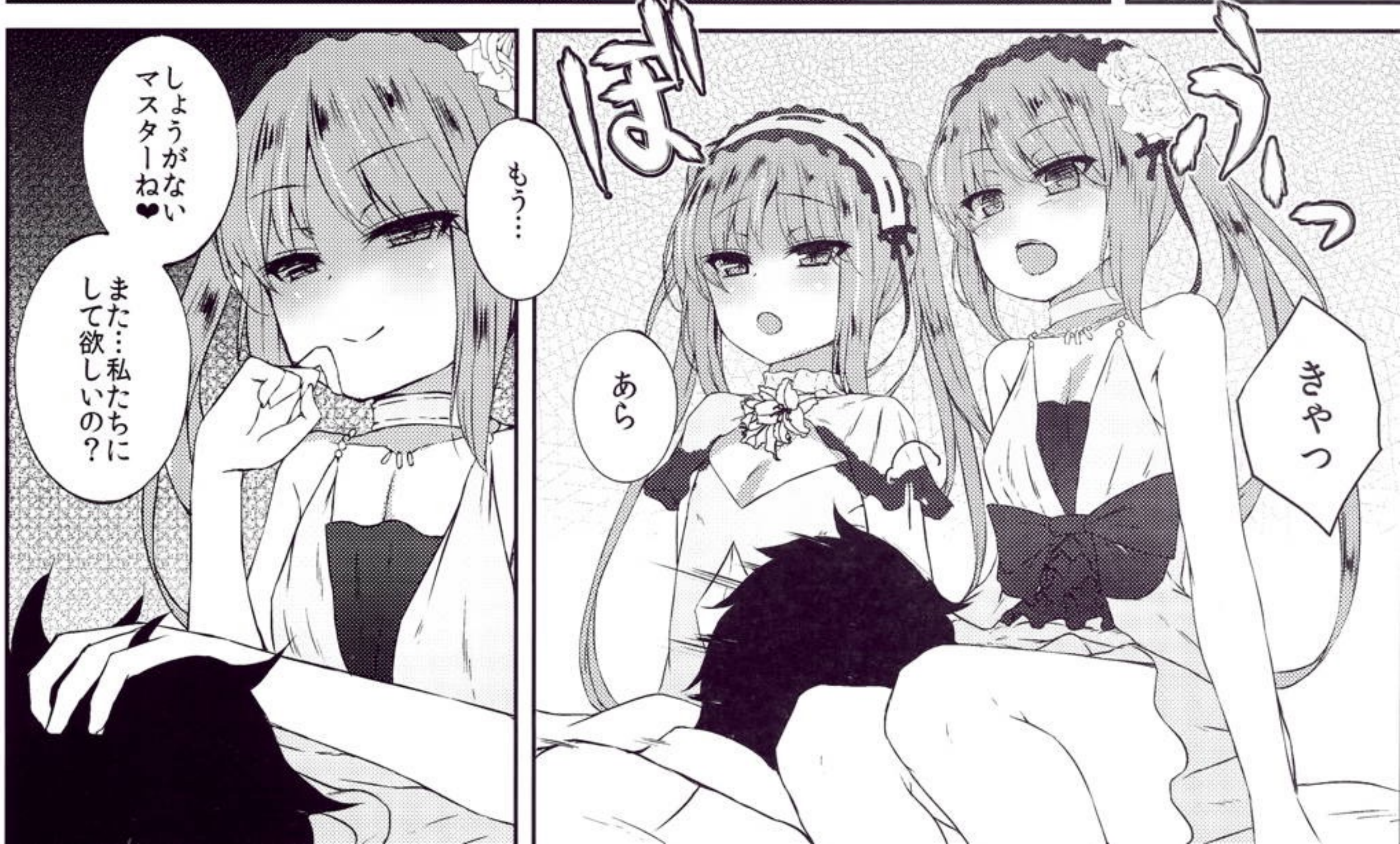
女神の部屋に
呼びかけもなしに
入ってくるなんて...

ふふ...♡

なあんだ...

マスターじゃない
何の用かしら?

誰かしら?



しょうがない
マスターね♡

また... 私たちに
して欲しいの?

もう...

ほ

あら

きゃっ



ふふ…♡

ほら…
マスター

出さない？

マスター…
もしかして…

お仕事中から
こんな風になっ
ていたの？

他の子たちが
いる前で…

まだ何もして
いないのに…
涎を垂らして…

まるで餌を
待つている
犬みたい♡

私達にこうして
もらえることを想像して
みつともなく
勃起していたの？



いけないマスターね…♡
してあげなきゃ♡

ええ…♡
ほら…

濡れていないと
つらいでしょう？

こうして…

あなた自身のを
塗り広げてあげる♡



可哀想な人ね…♡

あなたは
私達のご主人様
じゃないの？

あんまり
可哀想だから…



足でされるのが
そんなに気持ち
良いのかしら

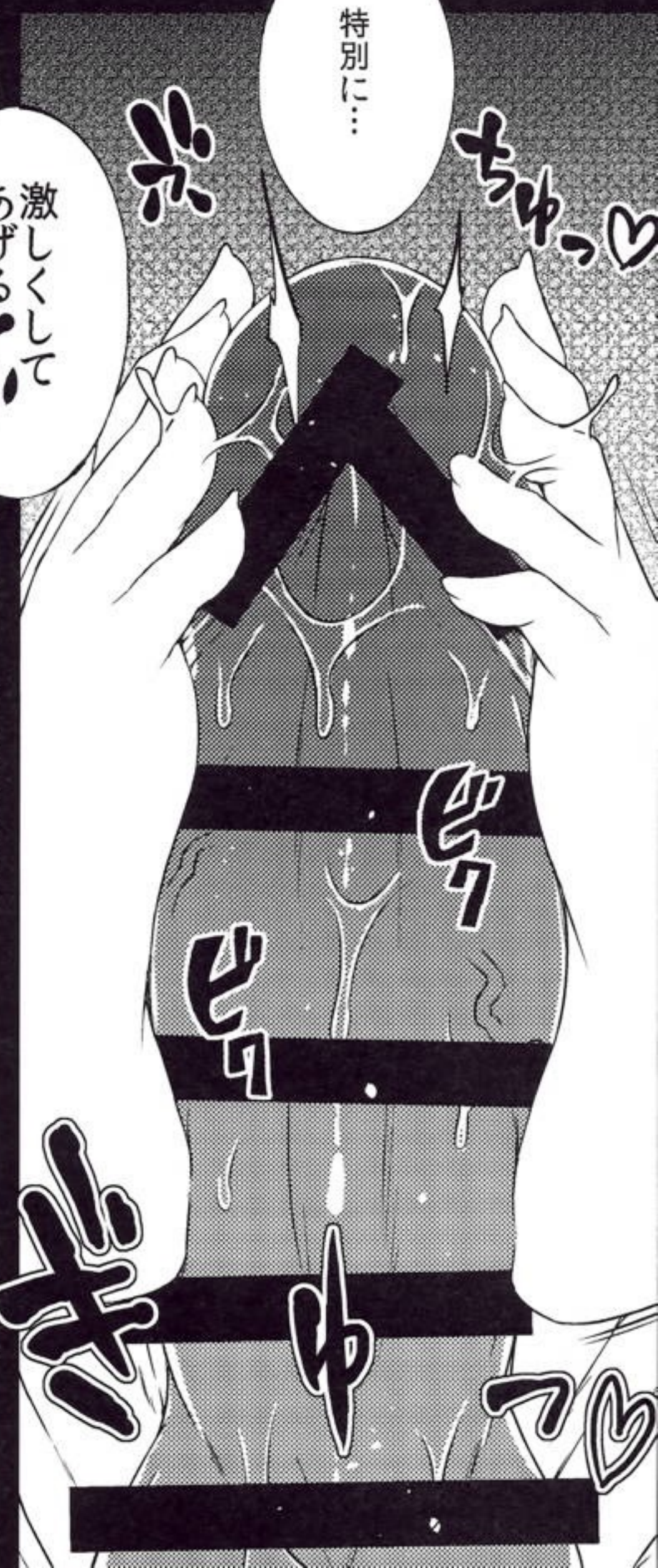
そんなに気持ち
よさそうな
顔をして…



ふふ…♡

ほら…我慢しなくて
いいんだから…♡

激しくして
あげる♡



特別に…



絶頂つちやいなさい♪



ええ...
そうみたいね
強欲な人...♡

マスターったら...
全然満足
してないみたい♡

うふふ...♡
ねえ見て...
まだこんなに
硬くして...♡



満足したかしら？
マスター...♡

私達の足...
マスターので
べとべと
じゃない♡

ぎゅわわわわ♡

びゅわ♡びゅわ♡



本当に
仕方のない
ひと…♡

んっ…♡

それなら…♡

たふゅっ♡

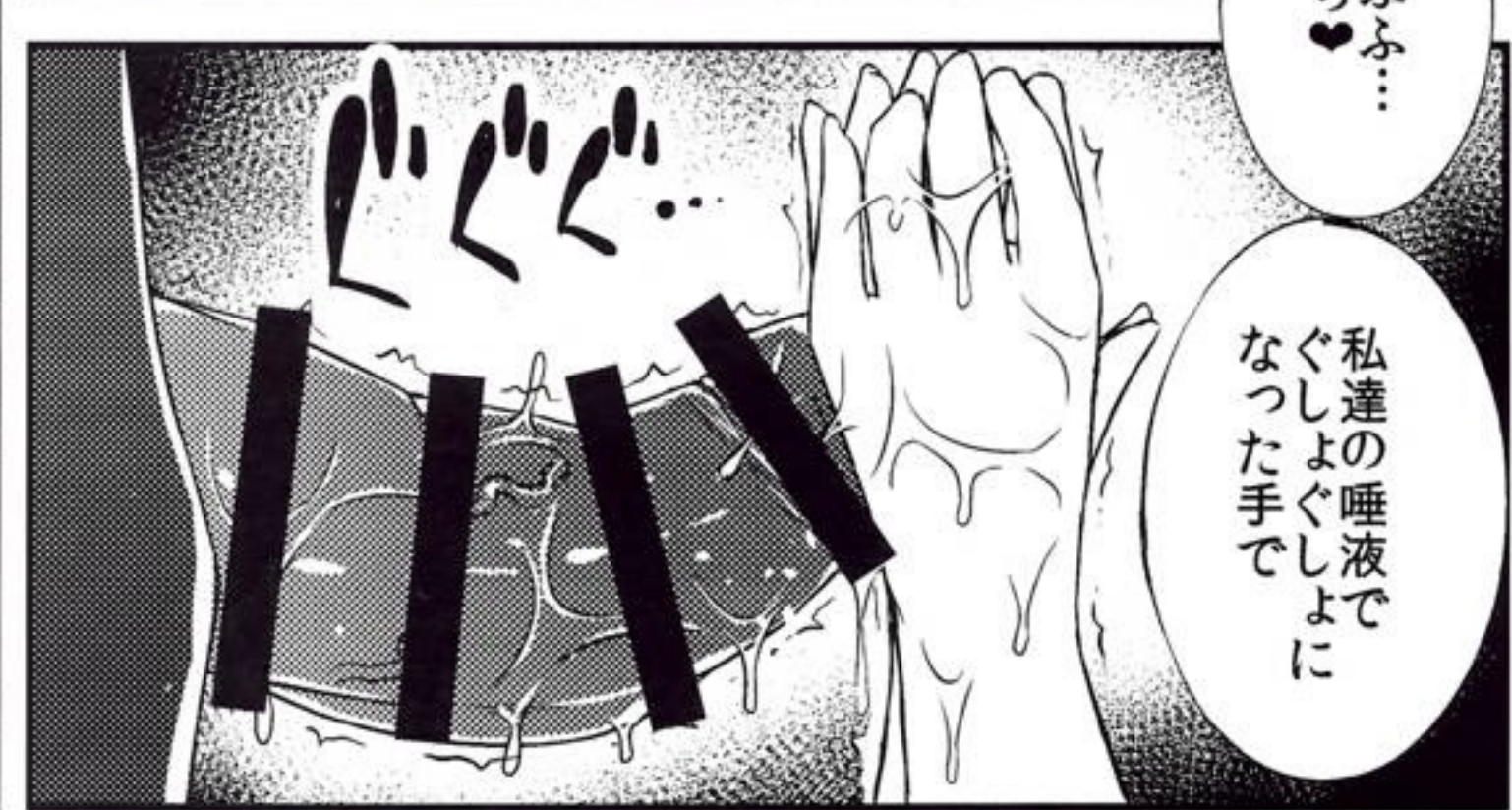


うふふ…♡
ほら…♡

どうぞ♡
マスター♡

ほ

かっ



うふふ…
ほら…♡

私達の唾液で
ぐしょぐしょに
なった手で

こんな風
にしたら…♡



ほら…♡
どう
かしら？

私達の口に
含まれて
いるよう
みたく
しよう？

うふふ…♡
マスターつたら
そんな腰を
撥ねさせて…♡

ああ…
可愛いわ…
マスター…♡

びんっ

今はあなたが私達のご主人様なのに…



こんなにも無様に…私達を求めなんて…

私達は女神…誰かに仕えるなんてはじめてだけど…



あなたみたいに正直な人間ははじめてかも…

うふふ…ええ…本当にそう思うわ

もしかしたら…マスター…

私達…

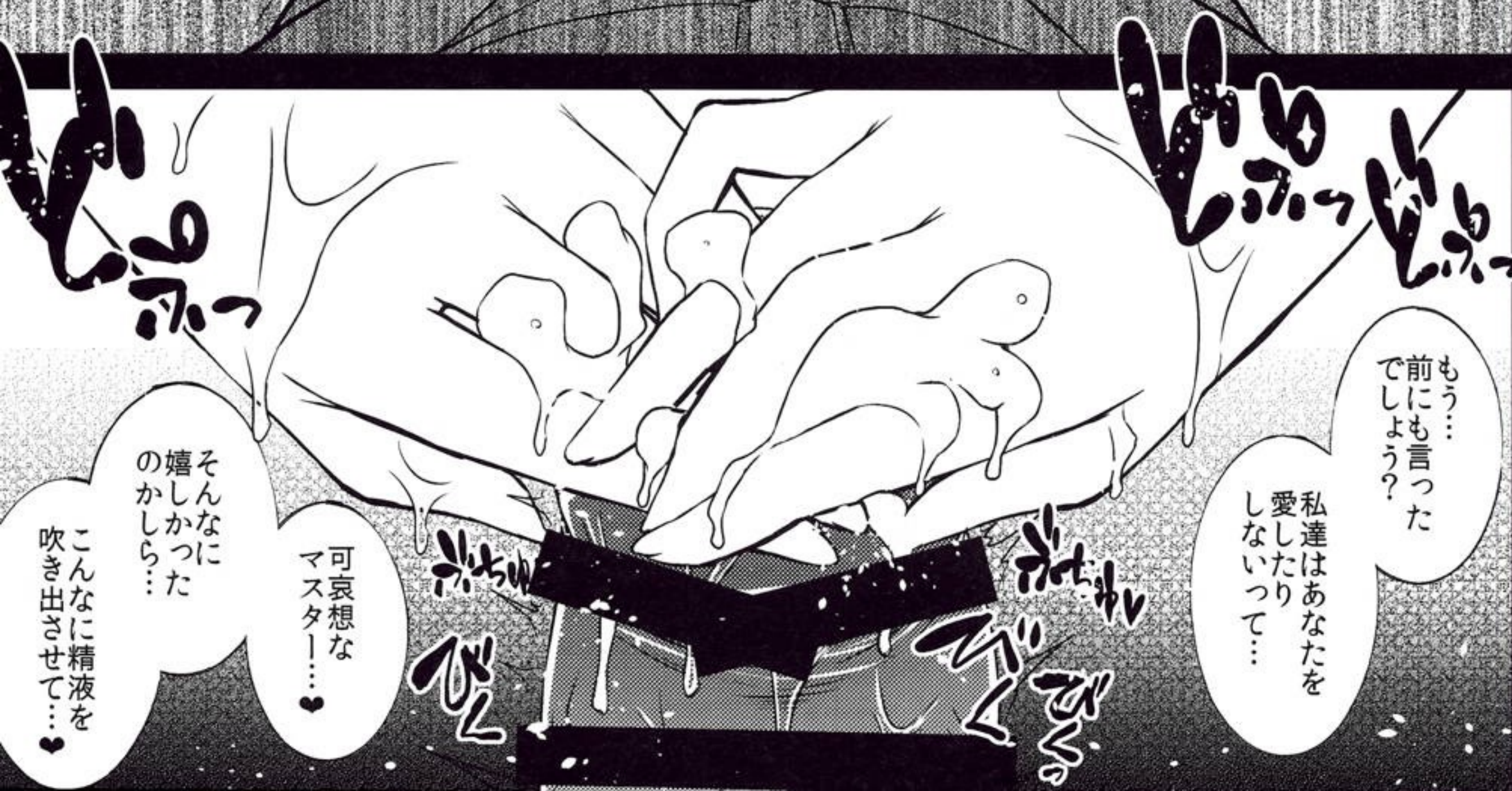


あなたとなら…





嘘よ♡



もう…
前にも言った
でしよう？

私達はあなたを
愛したり
しないって…

可哀想な
マスター…♡

そんなに
嬉しかった
のかしら…

こんなに精液を
吹き出させて…♡



うふふ…♡

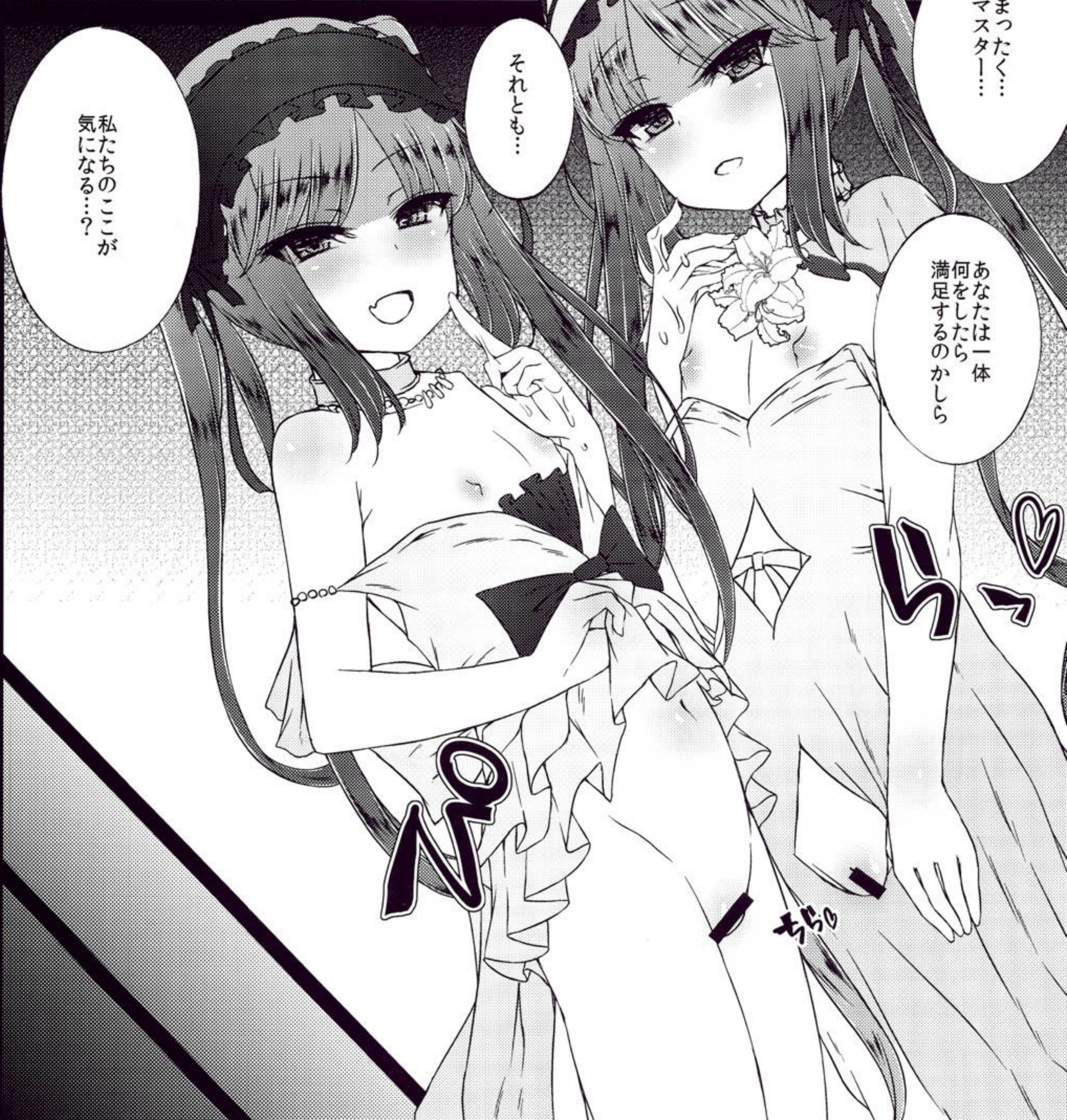
女神の手を
人間風情が
こんなに汚して…

それなのに…

全然小さくなって
いないじゃない♡

すっごい匂い…
いくら私が
サーヴァントでも…

まったく…
マスター…



私たちのここが
気になる…？

それとも…

あなたは一体
何をしたら
満足するのかしら



ふふ…♡

魅了されている
わけでもないのに…

マスターったら…
こんな
激しく突いて

私のことを
落とたくて
仕方がないのね…♡

うふふ…♡
女神を自分だけの
ものにしたいたなんて…

なんて不遜な人間
なんでしよう…♡



ほら…もつと
頑張りなさい？

私のことを
自分のモノに
したんでしょう？

私の身体を
折れそうなくらい
握り締めて…

困った人…
マスター…♡

ほら…
もつと…



意味がないと
言っているのに…



あら？
あれだけ
私を犯したのに…

ふふ♡

私のことも
犯すのかしら？

しかたのない人…♡
いくら私達の中に
吐き出したところで…



それがあなたの
命令なら…

ええ…♡

言っ
て
あ
げ
る
わ…♡

うふふ…♡

嘘だと分かって
いるのに？

そんなに
言っ
て
欲
し
い
の
？



え？

っ…ふふっ…♡
もう…マスター♡

あなたって本当に
哀れな人ね…♡



好きよ♡

好きよ♡

マスター……♡





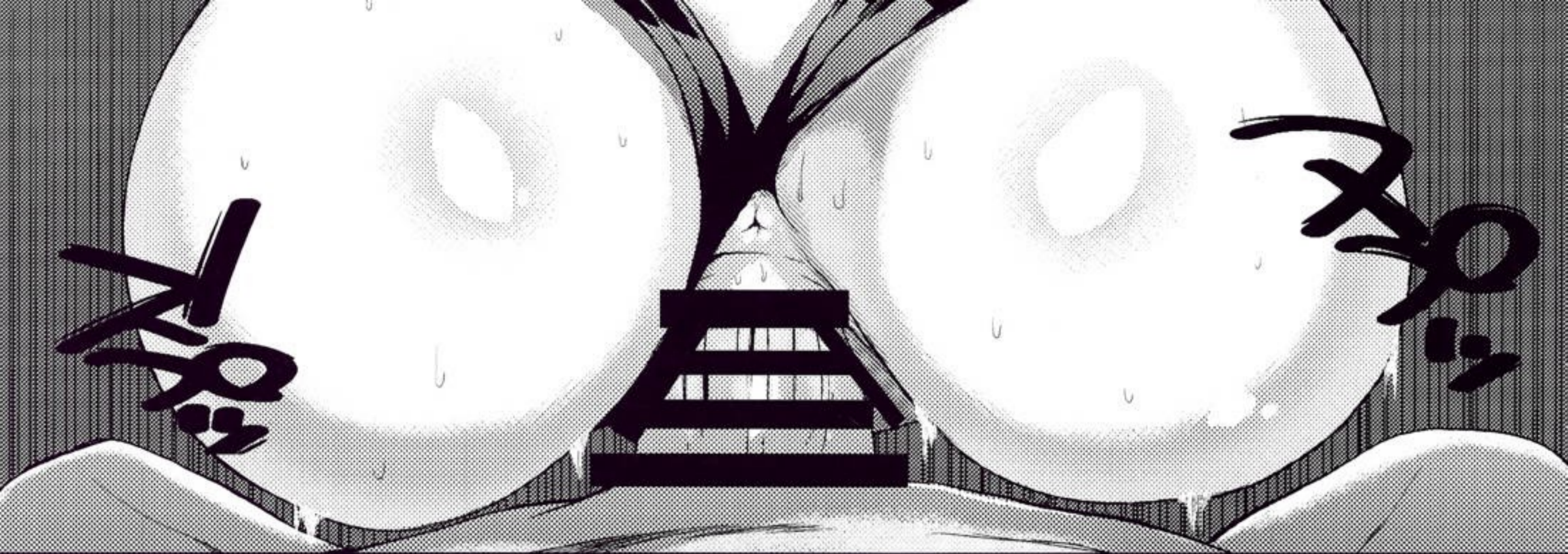
ははは
それじゃあ…
三日後に…ね♡


ははは
うふふ…♡
さすがにもう
おしまいかしら♡



また愛してあげるわ
マスター…♡

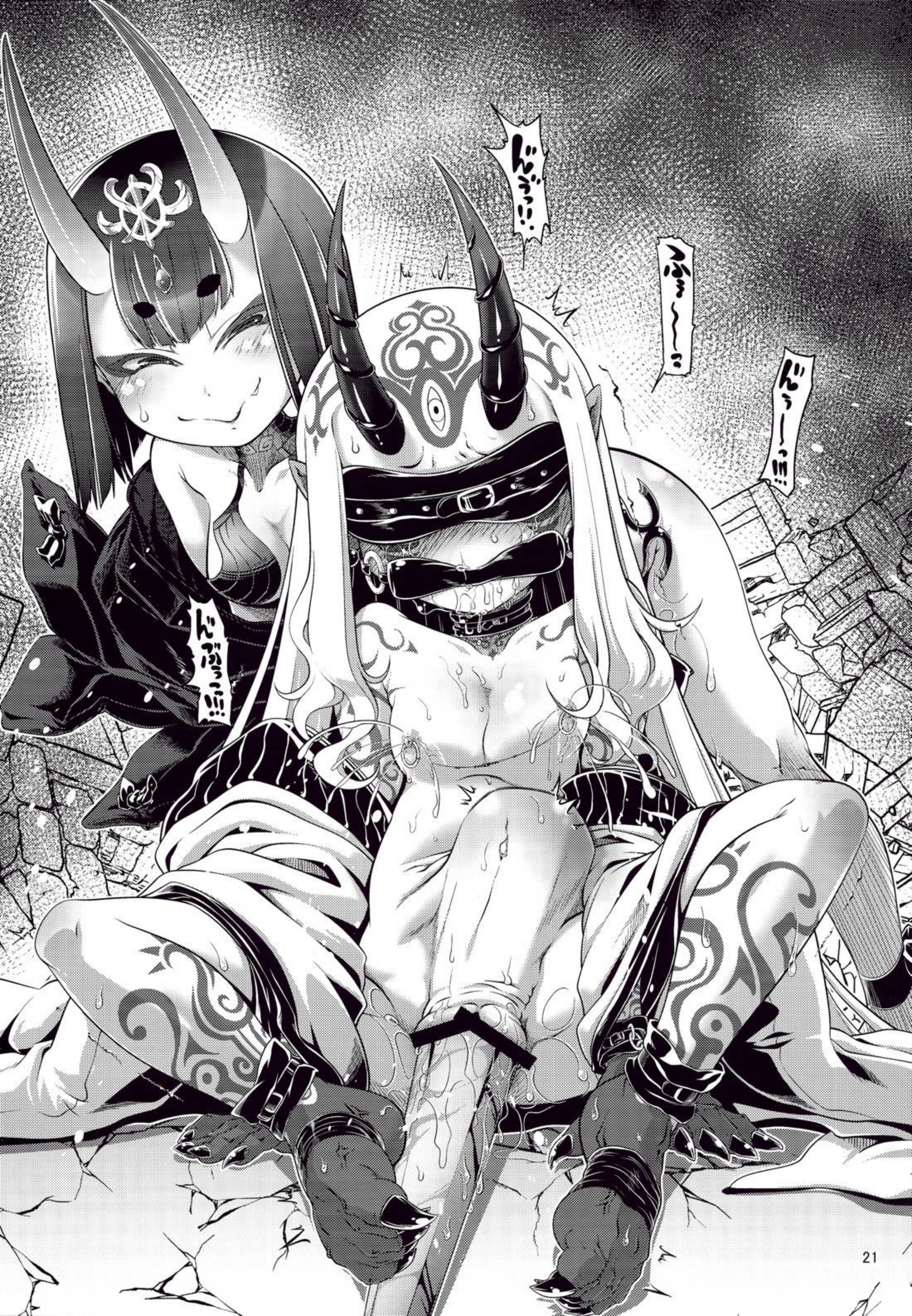
うふふ…♡
その時だけ…





十年ぶりにセイバーさん描いてたら、愛しすぎて一周目にして
心が通じ合った満足感と喪失感で心に深い傷を負ってしまい、
そこでゲームを終えてしまった痛い記憶が蘇ってきたよ。
久々すぎておっぱいの大きさは忘れえました。

疫病



Eh...!!

Aaaa...

Eh...!!

Eh...!!

あとがき

こんにちは。かみ田です。今回はFGO本になりました
酒呑本にしようかとも思ったのですが、酒呑に比べると
姉様達の本は少なそうだったので今回は上姉様下姉様の本にしました

お忙しい中素晴らしいゲストを下さった
疫病さん、しめじなめこさん、田倉まひろさんに最大限の謝辞を…！
疫病さんには原稿まで手伝って頂いてしまいました

色々な人にたくさん迷惑をかけながら作った本になってしまいました…
流石に懲りたので次からはもっとスケジュールに余裕を持ちたいと思います…

相変わらず同人に商業に力不足を実感しながらなんとか頑張っております
商業のほうでも見かけましたらよろしくお願い致します

いつかアプデで上姉様の宝具にダメージがつくようになるんだ…

■奥付■

発行日：2016/12/31
発行者：スパイシーラブスヘブン
発行人：かみ田
連絡先：splh@kamut.sakura.ne.jp
HP：<http://kamut.sblo.jp/>
印刷：西村謄写堂

An illustration of two women from the waist up, wearing traditional, ornate clothing. The woman on the left has her hands clasped in front of her chest, wearing a yellow and white patterned garment. The woman on the right is also shown from the waist up, wearing a dark, patterned garment with a silver necklace. The background is a dark, textured brown. The text "SPICY LOVES HEAVEN" is written in a bold, white, sans-serif font across the center of the image.

SPICY LOVES HEAVEN

VMR/U4L3D SCANS

閉じる

強化に使用するカードを選択してください

宝具強化
Synthesis

所持カード: 3/3

フィルター

Lv.順

降順



選択全解除

決定

神の悲戯